

西尾小学校

ふるさとを愛し、思いを伝えられる子の育成
～情報を読み取り、整理し、表現する力を高める授業づくり～

本校では、「人・こと・もの」との絆の中で、感動したり、不思議に思ったり、問題点を見付けたりすることをきっかけに、課題解決に向けて思考を深め、未来をよりよくしようとする子供の育成を目指しています。

- ・地域の「人・こと・もの」との関わりや体験活動を通して、伝統文化を守り継承し、ふるさと西尾の町づくりを考えることができる子供の活動を支援していきます。
- ・教科等横断的なカリキュラムを構想し、町の環境、防災、祇園祭について文章や調べた資料を読み取り、自分の思いを発信する子を育てていきます。

地域の「人・こと・もの」との絆を大切にした町学習

- 1 町学習（町の人・こと・ものから学ぶ：通年）
 - ・町に出かけ、地域のよさを再発見する活動（3年）
 - ・町の伝統を調べる活動（5年）
 - ・防災学習を通して、自主防災会と交流する活動（6年）
- 2 祇園祭をつなぐ
 - ・祇園祭について調べ、伝統の重さ、すばらしさを発信する活動（5年）



人・もの・ことと出会って心を動かす子供たち（上）お茶の先生に作法を学ぶ子供たち。下町探検でお店を訪問をする3年生（）



地域とともに環境や将来の町を考える活動

- 1 町学習（地域の環境から学ぶ：通年）
 - ・夏野菜の栽培（2年）・二の沢川の生物調査・清掃（4年）
 - ・町の防災の見直し、発信（6年）
- 2 地域の環境や人々との学習・交流活動
 - ・命を守り、町の安心・安全を考える防災学習（全学年）
 - ・親子での奉仕作業（PTA、おやじの会）
 - ・ビオトープや地域の環境を活用した生活科・理科教育（全学年）
 - ・ビオトープの整備（ビオトープ委員会）
 - ・西小水族館の整備・世話（生き物なかよし部、委員会）



祇園祭の実行委員長を招いて祇園祭について聴く5年生
防災士に「減災」を学ぶ6年生



情報を読み取り、表現する力を付けるための活動

- 1 情報を読み取る活動（全学年・通年）
 - ・読み取る力を付ける国語科の授業づくり
 - ・追究意欲を喚起する授業づくりの工夫
- 2 思いを表現するための力を付ける活動（全学年・通年）
 - ・国語科で培った力を生かす場（他教科、学校生活）の設定
 - ・「話す」「聞く」力を磨きながら、意見交流を楽しもうとする素地をつくる「コミュニケーションタイム」
 - ・「人・こと・もの」と関わりながら心を耕す道徳教育
 - ・気付きを促し、自分の考えを深めるための振り返り



国語科で新聞の構成について学ぶ4年生



国語科で培った力で野菜の魅力を伝える2年生